

見どころいっぱいの相撲を勝手にナビゲート!

DOKI magazine



2015.3
VOL.9

特集

愛の伝道師を主観で紹介

解説者たち

そんな時代もあったねと…

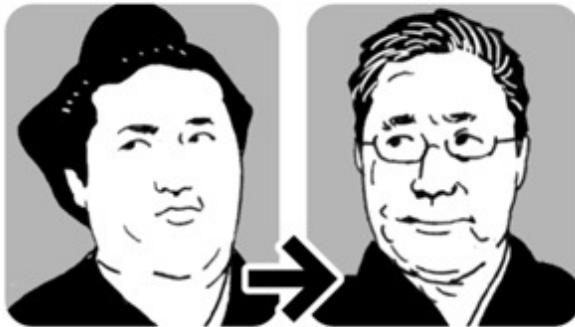
大相撲界
名言集

解説者、その相撲愛

テレビ相撲観戦時に取組や力士のことを詳しく教えてくれるおじさん。

彼らもまた元力士であり、現役力士たちの取組を厳しく、時に優しく
そして時になげやりに、我々に解説してくれる。

15日間の興行の間に入れ替わり立ち代わる解説者を、主観的にご紹介！



北の富士 勝昭
きたのふじ かつあき

現役時代のしこ名：北の富士 勝昭
最高位：第52代横綱

生涯戦歴：786勝427敗69休（105場所）

得意技：突っ張り、左四つ、寄りなど

経歴：九重部屋師匠→NHK解説員

弟子：千代の富士、北勝海（現役当時）

かつて「現代っ子横綱」「夜の帝王」等と呼ばれ色々なワルさをしていた。視聴者目線でわかりやすい解説。しかしテキトー発言もしばしばあり、迷言も多い。軽快なトークから雑談へと発展するのもよくあるパターン。ごひいき力士は舛ノ山、松鳳山など。老人のため耳が乾燥して、かゆい。

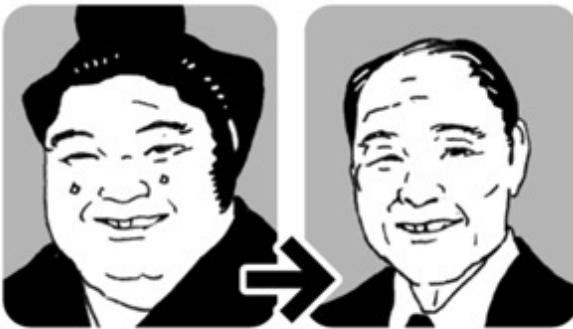
生涯戦歴：385勝418敗27休（58場所）
得意技：左差し、下手投げ、内無双など
現在は芸能活動中、NHK 解説員。境川部屋（豪栄道、妙義龍、豊響など）でコーチを務める。

その相撲センスと100kgにも満たない小柄な体格を活かし、多彩な技で大型力士を倒す人気力士となった。「技のデパート」「平成の牛若丸」という異名はきっと聞いたことがあるはず。正面、向正面のどちらにも出現し、積極的に話をふってくる。彼にしか着こなせない独特なスーツを着ている。



舞の海 秀平
まいのうみ しゅうへい

現役時代のしこ名：舞の海 秀平
最高位：東小結



尾車親方

おぐるまおやかた

現役時代のしこ名:琴風 豪規
最高位:東大関

生涯戦歴: 561勝352敗102休 (87場所)

得意技: 左四つ、寄り

現在: 尾車部屋師匠

所属部屋の力士など: 嘉風、豪風、天風など

膝の怪我に悩まされながらもがぶり寄りを武器に大関まで昇進。「ペコちゃん」と呼ばれ人気も高かった。引退後の2012年春、転倒による怪我で首から下が麻痺するほどの重傷を負うが、リハビリのすえ復帰。決して誰のこともけなさず、舌ったらずでいつもニコニコ、やさしいコメントをくれる。

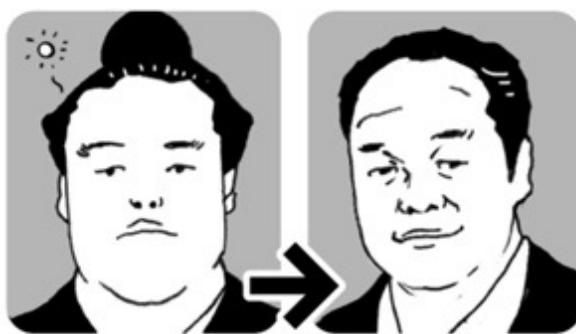
生涯戦歴: 663勝557敗58休 (100場所)

得意技: 突き、押し、右四つ、寄りなど

現在: 尾車部屋親方

所属部屋の力士など: 嘉風、豪風、天風など

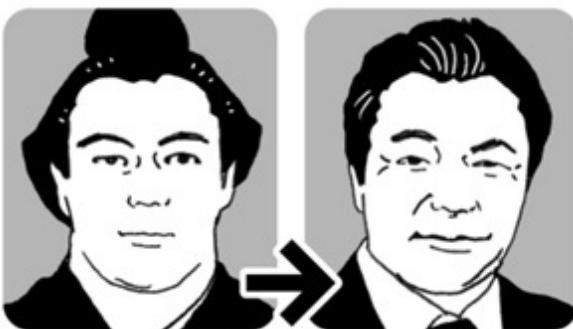
最強の関脇と呼ばれ幕内優勝も2回経験。動きが早く「F1」と呼ばれた。理論的で、勝負のポイントや問題点・改善点を分かりやすく解説してくれる。とにかくよくしゃべるので他の解説者よりも情報量が多い。しゃべりすぎて気づいたら取組が始まってしまっていた…なんてことも。



中村親方

なかむらおやかた

現役時代のしこ名: 琴錦 功宗とか(改名しまくり)
最高位: 東関脇



九重親方

ここねえおやかた

現役時代のしこ名: 千代の富士 貢
最高位: 第58代横綱

生涯戦歴: 1045勝437敗159休 (125場所)

得意技: 右四つ、寄り、上手投げ

現在: 九重部屋師匠

所属部屋の力士など: 千代鳳、千代丸、千代大龍など

子供の頃から漁師である親の手伝いをして自然に足腰が鍛えられた。もともと相撲は嫌いだったが、飛行機乗りたさに力士になる。解説のコメントはキビシめだが欠点をよく捉えていて勝負のポイントも分かりやすい。北の富士と違い親方目線のコメントをする。自分の部屋の力士にはツンデレ。

生涯戦歴：563勝564敗46休（83場所）

得意技：右四つ、寄り

現在：東関部屋親方

所属部屋の力士など：曙、潮丸（現役当時）

角界のロボコップと呼ばれ、独特の気合い入れにも人気があった。引退した現在でもテレビやCMにひっぱりだこ。舌が短いのか滑舌が悪い（だいぶマシになってきてはいる）。「〇〇なんだなって…そう思いましたね」とか言いがち。彼の頭の中にはなにか言いたいことがあるようなのだが…。



振分親方

ふりわけおやかた

現役時代のしこ名：高見盛 精彦

最高位：東小結



鳴戸親方

なるとおやかた

現役時代のしこ名：琴欧洲 勝紀

最高位：東大関

生涯戦歴：537勝337敗63休（68場所）

得意技：右四つ・寄り・上手投げ

現在：佐渡ヶ嶽部屋親方

所属部屋の力士など：琴奨菊、琴勇輝など

大関在位期間も長く、角界のベッカムと呼ばれて土俵の内外で人気を博した。最近日本国籍を取得し鳴戸親方となる。自らのモットーは「お客様にはキレイな相撲を魅せる」だが解説者としては特にそういうことは言わず、いたってフツーの解説者である。振分親方より日本語がうまい。



二子山親方

ふたごやまおやかた

現役時代のしこ名：雅山 哲士

最高位：西大関

生涯戦歴：654勝582敗68休（88場所）

得意技：突っ張り、右四つ、寄りなど

現在：藤島部屋親方

所属部屋の力士など：翔天狼

初土俵から4場所連続優勝し入幕した「20世紀最後の怪物」。ところが大関在位時代は成績が悪く、わずか8場所で陥落してしまい「21世紀最初のお荷物」と呼ばれる…トホホ。立合い変化を激しく嫌い、「お客様にはキレイな相撲を魅せろ」がモットー。押し相撲が好き。



八角親方 はっかくおやかた

現役時代のしこ名: 北勝海 信芳
現在: 八角部屋師匠

「〇〇なんですネエ」とネットリ話す。協会の広報部長を務めており、NHKの「サンデースポーツ」にコーナーを持っている。



北陣親方 きたじんおやかた

現役時代のしこ名: 麒麟児 和春
現在: 二所ノ関部屋親方

尾車親方にも通じるような、力士を暖かく見守るようなコメントをする。「サンスポ」でも実演をふまえた丁寧な解説をしてくれる。



芝田山親方 しばたやまおやかた

現役時代のしこ名: 大乃国 康
現在: 芝田山部屋師匠

お菓子が大好き「スウィーツ親方」。現役時代は無口な横綱という印象だったが話がうまく、解説も理論的でわかりやすい。



谷川親方 たにがわおやかた

現役時代のしこ名: 北勝力 英樹
現在: 八角部屋親方

理論的な解説でトレーニングや筋肉の話を展開しかけるが制限時間一杯になり話は終わる。どうか彼にあと3分あげてくれ!!



玉ノ井親方 たまのいおやかた

現役時代のしこ名: 栃東 大裕
現在: 玉ノ井部屋師匠

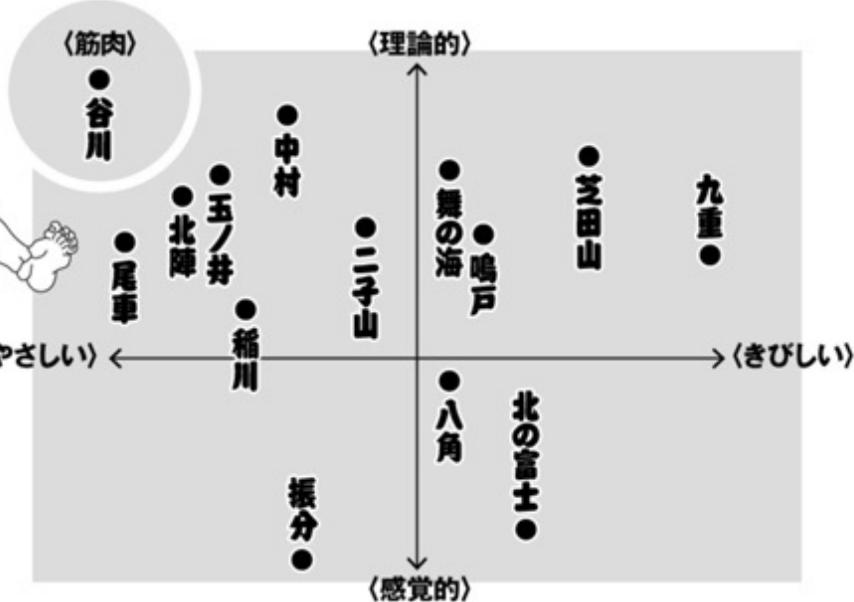
脳梗塞により現役引退した。おだやかな口調でわかりやすい解説。冷静で的確なコメントからは頭の良さを感じさせる。まじめ。



稻川親方 いながわおやかた

現役時代のしこ名: 普天王 水
現在: 千賀ノ浦部屋親方

相撲教習所の指導も行なっており、若い力士の解説では入門時の様子をコメントしてくれることも。大学生にしか見えない。



分布図

しつこいようだが
主観ですからね。

紹介しきれないけど、他にもたくさんのお父さんたちがいるよ！

相撲名言集



相撲にまつわる有名な言葉と、それにもつわるエピソードをご紹介。

大相撲の各年代を代表する名言（迷言？）が大集合！

これを機に、現在の相撲や力士だけでなく

過去の相撲や往年の名力士たちにもとも想いを馳せてみよう！



マゲがなければ力士ではない

なにを当たり前のことと言っているんだと思った貴様にはこの言葉を贈るぜ「目はなぜ前にしているか？前へ前へと進むためだ！」(byのび太の先生)

1980年9月場所で初代貴ノ花が高見山と対戦した際、貴ノ花のマゲの先端がわずかに早く土俵に付き高見山の勝ちとなった。取組後のインタビューでアナウンサーの「マゲがなければ勝っていましたね」という質問に対して返したセリフがこれ。かっこいい…！！

言った人：貴ノ花 利彰

体力の限界…！

千代の富士引退時のセリフ。千代の富士は若い貴花田に負け、自身の体力の衰えを実感し引退を決意。その千代の富士自身も、貴花田の実父初代貴ノ花を結果的に引退に追い込んでいる。そんな少年ジャンプのような世界が、相撲界では繰り広げられているのだ。彼の引退後、他の横綱たちも相次いで引退していく、相撲界はまた新たな時代へ突入していくのだった。



言った人：千代の富士 貢



言った人：曙 太郎

春は、曙。

現在でもプロレス界で大活躍中の第64代横綱、曙太郎。1995年春場所千秋楽で貴乃花との横綱相手星決戦を制し、1年ぶりに優勝を果たした際に言わされた言葉。（本来は「枕草子」の有名な出だしの一節で「春は明け方が良い」という意味）春場所への意気込みを問われた際に本人もよく使っていましたが、実際のところ優勝回数が最も多かったのは九州場所だった（春は2回、九州場所は3回）。

痛みに耐えてよく頑張った！
感動した！

武蔵丸との一戦に怪我をおして出場し、鬼の形相でこれを制した貴乃花。表彰式の際に小泉元首相が発したこの名言は記憶にある人も多いはず。貴乃花の優勝に日本中が感動したが、武蔵丸は「絶対自分が悪者になるに決まってる、いい迷惑だった」というようなことをのちのち語っている。そらそうだ。



言った人：小泉 純一郎



言った人：朝青龍 明徳

うるさい！キムチ野郎！

土俵上でガツポーズ、ケガで巡業を休んでおきながら裏でサッカー、泥酔しての暴行事件… 横綱の品格が足りないと言われ続けてきた朝青龍。しかし強い精神力で闘争心も十分、柔軟な身体に愛嬌ある性格、パフォーマンスもうまかった彼は、とても魅力的な力士でもあった。これは「モンゴルでは子どもが産まれたらしばらく秘密にする」という習慣を無視して記事にした過去を持つ韓国人記者にむかつきまくった末、言い放ったセリフ。

